

編集後記

3月というのに寒い日が続きます。今年の3月寒いそうなので、ちょっと気になりますね。皆さんお元気でしょうか。平成28年度最後の e-Magazine をお送りします。幸い日本は平和ですが、世界は決して安泰ではなさそうですね。たとえば、相変わらずトランプ大統領の傍若無人ぶりを発揮しており、それが日本をはじめアジアにも影響しています。トランプ氏が最も嫌う CNN を毎日のように見っていますが、どうやらまともな人とトランプ氏が折り合う可能性は、彼が大統領でいる限り不可能のようです。確かにトランプ氏に気を取られていると、とんでもないことになりそうですが、アメリカ人の立場から言えば、彼の言動が毎日の生活に大きな影響を与えるだけに、忘れていくわけにはいかないようです。毎日、最初の100日(現在50日を過ぎたところ)として、大統領の動向を詳しく放送しているのも、ある意味では当然なのでしょう。これではアメリカ国民はいつまでたっても彼に政治を任せて、政治など忘れていられる日は当分きそうもないですね。なんとかならないでしょうか。アメリカの大統領は、いかにアメリカ・ファーストとか、アメリカはもはや世界の警察官ではないと言ってみても、世界の大統領でもあることに変わりはないだけに厄介です。

相変わらずアジアでもさまざまな問題が起きています。キム・ジョンウオンの実兄の

キム・ジョンナム氏の暗殺問題や韓国の朴槿恵大統領の罷免などは最大の問題に入るといえるでしょう。キム・ジョンナム氏の暗殺はいずれ起きると言われていただけに、それが実現するとかえってとんでもないことに思えてくるのは不思議ですね。映像に映る暗殺現場であるクアラルンプール空港には一時期、何度も通った経験があり、暗殺された場所も思い出すので、何とも言えない感情にとらわれました。こんなバカげたことがいつまで続くのだろうか。

韓国の大統領の罷免も、大統領選挙が行われ、新たな大統領が選出される可能性が高いが、それで韓国政治が収まるかどうか。やがて民主主義体制が崩れ、韓国の暗い時代へと逆戻りしないかと不安を感じる。70年代に最初に韓国をおとずれた時のことをつい思い出す。

さて、ここに公開する e-Magazine ですが、今回も多様な文章が集まり、皆さんのアジアを中心に世界の理解に役立つこと間違いないと思います。いずれもある意味で、タイムリーでアジアなどを深く理解するうえで、役立つ文章ばかりです。内容はわかりやすい文章で書かれており、ご自身で読んでいただければきっと得るものも少なくないと思うので、あえて内容には触れないことにしましょう。批判でもコメントでもなんでも結構ですので、筆者に送っていただけるようお願いする次第です(朽木)。